

スポーツ史研究

第29号

目次

総 説

高橋 幸一

ミケーネ文明におけるスポーツ 1

原 著

阿部 武尊

労働組合日本プロ野球選手会の労使交渉過程
— 1985-1993年を中心に —

15

菅井 京子

『ドイツ体操』(Deutsche Gymnastik) における
「動きのゲシュタルトUNG」(Bewegungsgestaltung) について
— O.F.ボルノーの「課題としてのゲシュタルトUNG (Gestaltung)」を
手掛かりにして —

27

藤川 和俊

1936年以降の体操科における「技術」習得と人格陶冶
— 篠崎謙次の論考を手がかりとして —

39

松本 彰之

八朔相撲に関する史的一考察
— 大國魂神社八朔相撲祭の起源に着目して —

55

石井 克

「アスリート」という用語に表出される新たなスポーツ観の特徴
— 1990年代の読売新聞と朝日新聞の事例を手がかりに —

67

会員研究活動報告 83

学 会 通 信 87

スポーツ史学会
平成 28 年